

1-③ 本をさがす 本の並び方



図書館の本は分類や著者名などを表示した「請求記号」順に並んでいますが、さらに棚の中でも並び方にルールがあります。

上の棚から下の棚へ、また一つの棚の中で左から右へと並んでいます。

では実際に一冊一冊の本がどのように並んでいるかみてみましょう。

例えばこの[2]の棚、右の本の背ラベル 1 段目には「219.3」と印字された本が並んでいます。この数字が「請求記号」です。

何冊か同じ番号が並んでいますが、次の 2 段目にも注目してください。

2 段目の記号が文字なら五十音順（著者やシリーズ等の頭文字などを表します）、数字なら番号順（シリーズ・巻号など）で、左から右へと並びます。



※同じ請求記号の本が多い棚では、2 段目の記号順に関係なく、同じカラーシールなどを張ることでざっくりと分けて並んでいる場合もあります。

並び方のルールはわかりましたか？

並び方がわかると、本さがしがもっとはやく、もっと便利になります。

館内の蔵書検索端末では本を書名やキーワードで検索できます。

本の場所がわかる「請求記号」が書かれていますので、これらをぜひ活用してみてください。

蔵書検索端末の使い方を知りたい方は→ 1-④ **本をさがす** パソコンでさがす へ